

地球深部探査船「ちきゅう」による南海トラフ巨大地震発生帯掘削プロジェクト支援
海のみらい静岡友の会 特別講演会

『南海トラフ巨大地震はどこまで明らかにされたか！』

主催：海のみらい静岡友の会
(静岡商工会議所)

本年10月10日、国際科学掘削計画の一環として、南海トラフの巨大地震発生帯メカニズムを解明するため、「ちきゅう」が清水港を出航し、6カ月にわたる大規模掘削調査を熊野灘周辺で行うことになりました。

このような大規模調査プロジェクトを支援するため、「海のみらい静岡友の会」では、市民の「ちきゅう」南海トラフ大規模調査についての関心を、より高めるために、特別講演会を開催致します。ぜひ、皆様、奮ってご参加ください。

日時 9月26日(水) 16:00～19:30
(講演会 16:00～18:00、交流会 18:00～19:30)

会場 ホテルセンチュリー静岡 4階クリスタルルーム
(駿河区南町18-1 Tel. 054-284-0111)

テーマ 『南海トラフ掘削が切り拓いた新しい描像』
講師 東京海洋大学 学術研究院
特任教授 木村 学 (きむら・がく) 氏
研究テーマはプレート収束帯のテクトニクス、
専門はテクトニクス・構造地質学、プレートテクトニクスの専門家

『南海トラフ巨大地震の震源を掘削—何がどこまでわかるのか?』
東京大学地震研究所 地震火山情報センター国際地震・火山研究推進室
木下正高 (きのした・まさたか) 氏
専門：熱流量測定による熱水循環・冷湧水の挙動解明。
現在は主に、巨大地震発生機構の解明にむけた掘削研究

『南海掘削11年の軌跡と奇跡、そしてこれから』
国立研究開発法人 海洋研究開発機構 地球深部探査センター
センター長 倉本真一 (くらもと・しんいち) 氏
地球深部探査センター(CDEX)は、国際深海科学掘削計画(IODP)の
主要な科学掘削船である「ちきゅう」の運用を担う推進機関として、
国際的枠組みのもとで地球深部探査船「ちきゅう」を安全かつ効率的に運用している。

総合討論(質疑応答)

定員 100名(先着順) 定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。

聴講 講演会：無料、交流会：会費3,000円

申込は、下記FAXにより、お申し込みください。

【問合せ先】 友の会事務局：静岡商工会議所産業振興課 TEL(054)353-3401
FAX. 054-352-0405 (担当：石川・山本・赤堀)



海のみらい静岡友の会『南海トラフ』講演会(9/26) 申込書 FAX:352-0405

企業(機関)名： _____ 所属(部署)： _____

住所： _____ 連絡先TEL： _____

参加者： _____ 交流会(3,000円)：出席・欠席

(いずれかに○をお付け下さい。)